平成27年度 芦屋の教育指針

問い合わせ
学校教育課 ☎38-2087/生涯学習課 ☎38-2091

日本では、世界に類を見ない速さで少子・高齢化が進行し、生産年齢人口の加速度的な減少も見られる状況にあります。また、世界は、グローバル化が急速に進展するなど、目まぐるしい変化が起こっています。子どもたちを取り巻く教育環境も急激に変化しています。このような時代の中で、自立した人間として、他者と協働しながら、新しい価値を創造する力を育成することが求められています。

国では、社会の急激な変化を見据えながら、学習指導要領の改訂の検討が進められるとともに、「アクティブ・ラーニング(主体的・協働的な学び)」の必要性が示されています。

県では、「第２期ひょうご教育創造プラン」に基づき、学校教育や社会教育において重点的に取り組む内容が示され、取り組みが進められています。

本市では、芦屋市教育振興基本計画により、めざす芦屋の教育を「信頼される学校園と成熟した家庭・地域ではぐくむ豊かな人間力」とし、21世紀に生きる子どもたちの育成に向け、地域と一体となって、教育活動を進めているところです。

なお、今年度は、これまでの取り組みを総括し、第２期芦屋市教育振興基本計画を策定してまいります。

「教育のまち芦屋」をめざして
～人間力の育成と地域力の向上～

■芦屋の教育がめざす姿

本市では、平成22年12月に「芦屋市教育振興基本計画」を策定し、本市が取り組むべき教育の中期的な考え方や具体的施策を示しました。

今年度も、引き続きこの計画に基づき、「教育のまち芦屋」をめざして「信頼される学校園」と「成熟した家庭・地域」の中で、子どもたちに「豊かな人間力」をはぐくむ取り組みを進め、次のような人間の育成をめざします。

【めざす人間像】
①知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって自らの夢や志の実現に向けて努力する人
②社会の構成員として自覚と責任をもって主体的に行動し、明日の芦屋の担い手となる人
③我が国の伝統と文化を基盤として、幅広い知識やコミュニケーション能力等世界に通用する力を培い、高い志をもって国際社会に貢献できる人

■芦屋で育てたい子どもの姿

基本計画では、育てたい子どもの像を「夢と志をもって自らの未来を切り拓く子どもの姿」として、次の４つを掲げています。
①目標をもち、課題解決に向けて自ら考え、取り組む子ども
②共に支えあい生きようとする心豊かな子ども
③体力を向上させ、健康的に生きる自覚をもつ子ども
④自ら本を手に取り、本が好きな子ども

教育施策の６つの重点目標と今年度の取り組み内容（抜粋）

1 豊かな人間力」をはぐくむために、考える力や創造性を伸ばす教育を進めます

【「豊かな人間力」の基盤となる幼児教育の充実】

◆芦屋市就学前カリキュラムに基づき、各幼稚園の実態を勘案し、それぞれの特色を生かした教育・保育活動を展開します。

◆幼児期の教育と児童期の教育が円滑に接続できるよう、幼児期の「学びの芽生え」から、児童期の「自覚的な学び」への連続性を保障するため、スタートカリキュラムを作成します。

【「確かな学力」の確立】

◆学習指導員(チューター)や理科推進員(小学校)・教育ボランティアの指導補助によるきめ細かな指導なども活用して、児童生徒一人一人に応じた指導の充実を図ります。

◆言語活動や体験活動を重視した学習を積極的に行い、観察・実験、調査・研究、発表、討論などの体験的・問題解決的な学習を取り入れ、思考力・判断力・表現力等をはぐくむ学習指導を展開するとともに、アクティブ・ラーニング(主体的・協働的な学び)に取り組みます。

◆タブレット端末を活用し、協働学習等による学びの充実を図るとともに、子どもたちが情報社会を主体的に生きる「情報モラル」や「情報活用能力」を適切に身につけるための指導を充実させます。

【「豊かな心」の育成】

◆市教育委員会の道徳副読本「みんないきいき」「兵庫版道徳教育副読本」「私たちの道徳(文部科学省)」の積極的な活用や地域教材の開発・活用に努めることにより、道徳的価値の自覚を深め、道徳的実践力を育成します。

◆校外学習や「環境体験事業」「自然学校」「トライやる・ウィーク」などを通して、自然や人とふれあう体験的な活動が一層充実するよう配慮し、豊かな感性を培い、思いやりの心を育てます。

【「健やかな体」の育成】

◆体育・スポーツ活動・部活動などを、教育活動全体の中に適切に位置づけて、実践する楽しさや喜びを体験させます。

◆手作りによる安全安心な学校給食の実施に努めるとともに、望ましい食習慣を養うことや豊かな人間関係を育てるために、学校給食を「生きた教材」として活用した指導を行います。

【「子ども一人一人の障がいの状態や発達段階・特性等に応じた指導の充実」】

◆教員は指導力の向上に努め、全ての子どもが参加できる「ユニバーサルデザイン」の考え方を取り入れた授業づくりを目指して、指導内容や指導方法の工夫改善を図ります。

◆芦屋市特別支援教育センターを有効に活用するとともに、特別支援学校および相談機関や医療・福祉等の関係機関との密接な連携や芦屋市サポートファイル等を活用した適切な支援等についての情報共有を行います。

2 命と人権を大切にする教育の充実に取り組みます

【安全教育の充実と芦屋の防災教育の推進】

◆交通安全教室・自転車教室を通して、交通安全の現状や原因などを理解させ、子どもたちの安全に対する意識を高めながら、交通事故防止に努めます。

◆副読本「明日に生きる」等を活用して、災害に対する正しい知識を身につけ、適切に判断し、主体的に行動する力や共生の心を育むとともに、生命の尊さや助け合いの大切さ、ボランティア活動の重要性等、阪神・淡路大震災から得た教訓を語り継ぐ教育に取り組みます。

【人権尊重の理念に基づく「共生の心をはぐくむ教育の推進」】

◆子どもたちの発達段階に応じて、命のつながりやそのかけがえのなさに気付かせ、生命尊重の精神を培うとともに、自他の人権を守り人権課題を解決しようとする意欲・態度を育成します。

◆日本語指導が必要な児童生徒に対して、県の子ども多文化共生サポーターや市の日本語指導支援ボランティア等を活用し、学校における生活適応を図るための支援や日本語指導の充実を図ります。

◆携帯電話・スマートフォン・インターネット等の利用による犯罪被害防止に努めます。

◆「芦屋市いじめ防止基本方針」「各校の『学校いじめ防止基本方針』に基づき、いじめの未然防止や早期発見・早期対応について、組織的に対応できる体制を整備し、全教職員が協力して取り組みます。

3 信頼され魅力ある学校園づくりに取り組みます

【教職員の資質・実践的指導力の向上と教職員研修の充実】

◆校園内研究組織を充実させ、授業(保育)実践の公開や授業(保育)研究等を通して子どもの内面理解を深め、指導方法の工夫改善を図り、幼児児童生徒の人格形成や学力の定着・向上に努めます。

◆打出教育文化センター等において、経験年数に応じた研修等を計画するなど、学び続ける教員のサポート体制を構築するとともに、教員は、校園外の研究会等さまざまな研修機会を活用し、より高度な知識・技能の習得を目指し、積極的な姿勢で研究と修養に努めます。

【幼稚園における子育て支援の推進】

◆保護者が、子育てに対する喜びや生きがいを見出し、家庭の教育力を向上させ、幼児のより良い育ちを実現するために、遊びの場を提供したり、子どもの成長を一緒に考える場を設けたりするなど、幼稚園の役割、機能の充実を図ります。

4 自ら本を手に取り、本が好きな子どもを育てます

【本が好きな子どもを育てるための読書活動の充実】

◆「子どもに読ませたい図書リスト400選(改訂版)」のさらなる活用を図り、「ブックワーム芦屋っ子」の育成に向けた子ども読書のまちづくりを推進します。

◆「ブックワーム芦屋っ子～おはなしノート～」や「読書ノート」を活用し、家庭でも本や絵本を読み進めるきっかけを作ります。

5 学校園・家庭・地域が連携して、子どもたちの育成を支えます

【「子どもたちが安全で安心できる活動拠点の提供」】

◆放課後子ども総合プランの推進に努めます。

◆学校・家庭・地域が連携して、子どもたちが健やかに育つ環境づくりに努めます。

6 「いつでも、どこでも、だれでも」参画できる生涯学習社会づくりを推進します

【生涯学習基盤の整備・拡充】

◆体育館・青少年センター・富田砕花旧居では、より利用しやすく、親しみやすい施設となるよう整備・改修を行います。

◆芦屋市スポーツ振興実施計画に基づき、事業を推進します。

生涯学習出前講座

問い合わせ
生涯学習課 ☎38-2091

市が行っている仕事で、皆さんがわかりにくいことや、お聞きになりたいこと、暮らしに役立つ話や実技などについて、市職員が皆さんの希望される場所へ出向き説明します。<講師料不要>

■日時　12月25日～１月15日を除く・午前９時～午後９時までの間〈90分以内〉
※業務の都合により、開催日時などご希望に沿えない場合もあります。
■会場　学習会主催者が市内に確保(会場は市内に限る)
■内容　下表から選択(メニューにない講座については要相談)
★印は、資料またはビデオ・ＤＶＤの貸し出し可能
■対象　市内在住・在勤・在学者で構成する20人以上の団体やグループ
※屋外等で実施する講座の場合は、傷害保険に加入されることをお勧めします。
■申し込み　講座開催予定日の１カ月前までに、生涯学習課へ

NO	講座名	担当課
1	フェニックス基金助成金について ～フェニックス基金って何？～	政策推進課
2	行政改革について～芦屋市の現状と今後の取り組み～	
3	芦屋市の国際交流について～姉妹都市・友好都市の現状～	広報国際交流課
4	市民参画協働について ～「パブリックコメント」「協働」って何？～	市民参画課
5	地域のコミュニティについて ～地域のコミュニティの現状は？展望は？～	
6	ボランティア活動について ～はじめてのボランティア、どんな活動があるの？～	
7	財政状況について～芦屋の台所事情～	財政課
8	ストップザ・悪質商法 ～悪質商法・多重債務・食の安全性・その他～	経済課
9	国民健康保険について ～知っておきたい国民健康保険としくみ～	保険課
10	後期高齢者医療制度について ～知っておきたい後期高齢者医療制度としくみ～	
11	人権について～守ろう人権！育もう思いやりの心～	上宮川文化センター・人権推進課
12	児童センター事業の概要 ～児童の健全育成と子育て支援～	上宮川文化センター
13	芦屋市の環境について～環境の現状と対策～	環境課
14	地球環境問題について～ストップ温暖化に取り組もう～	
15	市民マナー条例について ～さらに清潔で安全・快適なまちへ～	
16	ごみの出し方 ～ごみの分別(燃えるごみ・燃えないごみ・資源ごみ)～	収集事業課
17	芦屋市の廃棄物処理について ～ごみ処理と環境への影響(施設見学もできます)～	環境施設課
18	こども・子育て支援新制度について ～就学前の子どもに関する制度が変わりました～	子育て推進課
19	芦屋市の子育て支援について～少子化時代の子育て～	
20	子育てセンター事業について～子育てを支援します～	
21	乳幼児の食育について ～食べることの大切さを見直そう～	
22	芦屋市の保育について～保育の現状～	
23	★交通安全について ～自転車の正しい乗り方・交通事故の抑制について～	建設総務課
24	公園の楽しみ方 ～庭園都市を目指すＡＳＨＩＹＡの公園の楽しみ方～	公園緑地課
25	芦屋のみちの木～みんなで育てるみんなの街路樹～	
26	★防災・減災について ～知っておきたい「災害のこと」「事前の備え」～	防災安全課
27	★防犯対策について(安心・安全なまちづくり) ～安心・安全なまちづくり～	
28	住民のまちづくり(地区計画・まちづくり協定) ～地区計画・まちづくり協定の概要と進め方～	都市計画課
29	芦屋の景観まちづくり ～日本一美しいまちを目指して～	
30	マンション長期修繕計画 ～お手持ちの長期修繕計画を見直しましょう～	住宅課
31	マンション管理組合は上手く運営できてますか ～理事会の運営・標準管理規約についてなど～	
32	芦屋の下水道～もっと知って！下水道～	下水道課・下水処理場
33	芦屋市の水道～水源から蛇口まで～	水道工務課
34	女性消防団員の行う幼時教育　パネルシアター火災編 ～動く絵本で学ぶ 火の怖さ・煙の怖さ (対象:幼稚園児から小学３年生)～	消防本部総務課
35	女性消防団員の行う高学年向け教育　パネルシアター 応急手当編～動く絵本で学ぶいざというときの応急手当 (対象:小学４年生から小学６年生)～	
36	応急手当講習～みんなで覚えよう！「応急手当」～	消防本部救急課
37	普通救命講習～普通救命講習ライセンスの習得～	
38	消防署見学～消防署を実際に見てみよう～	消防本部警防課
39	防火講座～住宅防火のキーワード～	消防本部予防課
40	消火訓練 ～最初は消せる小さな火「消火器の正しい使い方」～	
41	選挙のしくみ～くらしの中の選挙～	選挙管理委員会事務局
42	芦屋市地域福祉計画について ～高めよう 地域の福祉力～	地域福祉課
43	成年後見制度と権利擁護 ～ご存じですか？成年後見制度～	
44	生活困窮者支援と地域づくり ～皆がみんなを支え合う～	
45	★保健福祉センター見学 ～保健福祉センターへようこそ～	福祉センター
46	障がい福祉サービスについて ～障がいのある人もない人も 輝いて暮らせるまちを目指して～	障害福祉課
47	認知症サポーター養成講座 ～認知症を理解し、地域で支え合おう～	高齢介護課
48	芦屋すこやか長寿プラン21 ～高齢者施策について～	
49	★介護保険について～高齢者のかたの相談窓口、高齢者生活支援センターをご存じですか～	
50	芦屋ハートフル福祉公社の事業について ～①介護保険事業②障がい福祉サービス事業 ③芦屋市からの受託事業④福祉公社会員向け事業～	芦屋ハートフル福祉公社
51	★健康で楽しく過ごすために ～生活習慣病の予防について～	健康課
52	★健診結果どうすれば良くなる？ ～健診結果の見方・生活習慣改善方法について～	
53	★禁煙応援し隊～禁煙を成功させるには～	
54	年齢別子育てポイント～『６カ月～１歳半』『１歳半～２歳半』『２歳半～３歳半』ごろの育児～	
55	予防接種について ～乳幼児期の予防接種の受け方について～	
56	乳幼児期の食育について ～おいしく楽しく食べましょう～	
57	第２次芦屋市健康増進・食育推進計画について ～みんなで健やか　元気なあしや～	
58	歯周病を予防しよう～歯周病と生活習慣病について～	
59	★ラジオ体操の実技指導～もう一度「気軽にできるラジオ体操」を覚えませんか～	スポーツ推進課
60	軽(レク)スポーツの実技指導～気軽で楽しいもの～	
61	★高齢者向け「貯筋運動」の実技指導 ～使って貯めよう気軽な筋トレ～	
62	幼児期って何だろう～この時期に大切にしたいこと・親子のかかわりについて～	学校教育課
63	特別支援教育～障がいのある幼児・児童・生徒の自立や社会参加に向けて～	
64	国際理解教育～子ども多文化共生教育の推進について～	
65	学校図書館教育 ～「子ども読書の街づくり」をめざして～	
66	進路指導～自分の将来や生き方を考える～	
67	子ども理解 ～思春期、反抗期の子どもに対する接し方について～	
68	情報モラル教育について ～情報モラルや情報社会の影の部分について～	打出教育文化センター
69	子供の防災教育～子供たちにできる防災って何？～	
70	社会教育関係団体について～社会教育活動の活性化～	生涯学習課
71	放課後こどもプランについて ～放課後の子どもの居場所づくり～	
72	★歴史・文化財講座～芦屋の歴史と文化財～	
73	★遺跡・歴史文化遺産めぐり ～芦屋の遺跡・歴史文化遺産をたずねて(現地学習)～	
74	芦屋市若者相談センターについて ～こちら若者相談センター「アサガオ」～	青少年育成課
75	愛護活動について～青少年の健全育成を目指す見守り・パトロールの状況～	青少年愛護センター
76	公民館の事業～公民館活動に参加しよう！～	公民館
77	絵本の読み聞かせについて ～豊かな心、情操教育に絵本を～	図書館
78	芦屋病院について～病院全般について～	芦屋病院
79	上手な病院のかかり方～かかりつけ医のおすすめ～	

4月(後半) CATV 広報番組ガイド

芦屋市広報番組　あしや トライ あんぐる

		放送時間〔15分〕
オープニング	さくら参道	① 9:00
トピックス	４月から保育料金が新しくなりました	②12:00
特集	みんながいきいきと 安心して暮らせるまちに	③15:00 ④18:00
お知らせ	「子ども・子育て支援事業計画」「子ども・若者計画」記念講演会	⑤22:30 ※ＤＶＤの貸出可
エンディング	芦屋の四季	

■広報番組「あしやトライあんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
※「Ｊ:ＣＯＭ特別番組」放送のため、４月26日(日)の⑤の放送はありません。
■番組に関する問い合わせ　広報国際交流課　☎38-2006　■CATV全般に関する問い合わせ　J:COMカスタマーセンター　0120-999-000(午前９時～午後９時)

「子ども・子育て支援事業計画」「子ども・若者計画」記念講演会

今年３月に子育て支援を推進するために「子ども・子育て支援事業計画」を、子ども・若者を支援するために「子ども・若者計画」を、市民の皆さんの協力も得ながらそれぞれ策定しました。
市の計画を身近に感じていただける講演会にぜひお越しください。

■日時　５月９日(土)午後１時30分～４時30分　■会場　保健福祉センター(多目的ホール)
■内容＆講師　(１)【基調講演①】「子ども・子育て支援事業計画に期待すること」
芦屋市子ども・子育て会議会長/大阪総合保育大学教授・大方美香氏
【基調講演②】「子ども・若者計画に期待すること～子どもの育ち直しを支えるために～」
芦屋市青少年問題協議会会長/神戸大学名誉教授・廣木克行氏
(２)【シンポジウム】～子どもが夢をもって生きられる社会をめざして～
コーディネーター/芦屋学園短期大学准教授・木下隆志氏ほか

■定員　150人　■申し込み　直接会場へ
問い合わせ　青少年育成課　☎22-0358